

vol.
034

障害社通信

2024年
6月号

6月に入り、晴れの日より曇りや雨の降る日が多くなってきましたね。6月は水無月・水月（みなづき）とも言い、日本では梅雨の季節です。6月も終わると今年もいよいよ折り返しです。愚図ついたお天気の日ばかりだと気分も沈みがちになってしまいますが、お気に入りのレイングッズなどを使って雨の日を楽しんでみてはいかがでしょうか？

「生産活動」ご存じですか？

皆さんは福祉事業所で行われる「生産活動」という活動をご存じですか？

「生産活動」とは、障がいのある方々が地域の福祉事業所で、社会参加や就労を目指して取り組むものづくりや作業のことを指します。この活動を通して、障がいのある方々は経済活動の一翼を担い、工賃（給与）を得ることができます。町田市内には、このような生産活動を行っている福祉施設が多数あり、特色ある製品を作成しています。市では生産活動を行っている障がいのある方々や福祉施設を支援しており、その一環として市庁舎では毎週3回、各福祉施設が持ち回りで製品のPRとして展示販売を行っています。また、各市民センターや和光大学ポプリホール鶴川でも製品のPRを行っていますので、ぜひ立ち寄ってみてはいかがでしょうか。詳しくは町田市HPをご覧ください。



そして、多摩市内にある弊社の就労継続支援B型事業所「roots」と「roots2」も、このような活動を行っている事業所の一つです。両事業所ともに3つの障害（身体障害、知的障害、精神障害）と難病の方々を受け入れています。特に身体障害の契約者が多いのが特徴です。私たちは、利用者が自分らしさを発揮しながら働ける環境を提供し、個性や長所を活かして生き生きと働ける支援を目指しています。また働く場所としてだけでなく、利用者とスタッフにとって心の拠り所となる「居場所」を提供することも大切にしています。事業所の詳細は右のQRコードからご確認ください！→→→

親子向けボッチャ体験会

5月26日に相模大野にあるフリースペース「mom」で、親子向けボッチャ体験と講話のイベントがあり、より多くの方にボッチャを楽しんでもらい、知ってもらうために、弊社「ボッチャ同好会」のスタッフが参加いたしました。

ボッチャという競技は、年齢、性別、障がいの有無にかかわらず、全ての人が一緒に競い合えるスポーツでパラリンピック競技として採用されております。ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のボールを投げたり転がしたり他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。

イベントでは子ども向けコースと大人向けコースに分かれて体験を行いました。参加した子どもたちも親御さんもととても楽しんでくださり、イベントは大成功でした。

その後、親御さん向けに障害者の生活についてお話しさせていただきました。共生社会の実現するためには、世代から世代へ知識や経験を伝えていくことが重要だと思っています。このようなイベントを通じて障害者スポーツの魅力に触れ、理解を深めることで、共生社会の実現に近づいていくと信じています。これからも、多くの方に障害の理解と障害者スポーツの魅力を伝えていきたいと思ひます。

当社では地域の福祉イベント等に積極的にご協力させていただいておりますので、是非お声がけ下さい！（担当：広報宣伝課 古林）



車椅子向け梅雨対策グッズ

6月に入り梅雨のシーズンに入りました。

雨の中、傘をさす事が難しい障害当事者の方達は車いすでの外出が大変になります・・・そこで車いすでの外出に便利な対策グッズをご紹介します！

まずは、車いすに乗った状態で全身を覆う事ができそのまま車いすが走行できるレインコートです。商品にもよりますが頭から被るタイプは着脱も簡単で、フード付きなので頭や腕、足が濡れる事なく外出できます。

次に、靴や足が濡れないようにするためのシューズカバーです。

シューズカバーは足元だけ覆うタイプや膝下くらいまで覆うタイプがあります。

私(頸髄損傷)の経験した話ですが、レインコートだけだと靴が濡れてしまったので、濡らさないためにレインコートの丈を長めに使っていたら、レインコートの裾が車いすの前タイヤに絡まり前倒れするという事故がありました。その時は介助に入っていたヘルパーさんに助けてもらったので無事でしたが、とても怖かったのでよく覚えています。それから、レインコートとシューズカバーを使うようにしました。



他にも、レインコートだけだと顔が濡れてしまうので防水マスクや、車いすに取り付けられる傘スタンドなどもあります。

外出中に前述のような事故が起きないように、体温調節が難しい障害当事者の方達は身体が濡れて風邪などを引かないように、自分の身体に合った対策グッズを使って安心安全に梅雨を乗り越えていきましょう！！

あなたの趣味を教えてください！

広報宣伝課の古林です。私の趣味は電動車椅子サッカーです。

電動車椅子サッカーとは、電動車椅子の前にフットガードを取り付けて行うサッカーです。自立した歩行ができないなど比較的重度の障害を持った選手が多く、性別による区分はなく、男女混合のチームで行います。私の所属するチーム「King fishers」は当社従業員を中心に設立され、元日本代表である監督とコーチの元で日々練習をおこなっています。選手はまだ私1人なので出来る練習には限られているのですが、少しずつ上達しているのがわかるので、ずっと練習したいくらいです(笑)

練習試合や大会も控えているので、そこでトップ選手達と試合が出来るのが待ち遠しいです。全国で戦う選手、世界で戦う選手がどんなプレーをするのか早く生で見たくてうずうずします。そしていずれはその選手



達に勝てるように頑張りますので応援よろしくお願いします！！

電動車椅子サッカーに興味のある方は古林までお問い合わせください！！

PAM CAFEを開催します！

町田事業所では7月にPAM CAFEを開催することになりました。今回は「miniボッチャ大会」を行います！

・日時：7月14日(日)11:30～16:00 (11:00～受付)

・場所：まちだ育成会ひかり療育園

・住所：町田市忠生3-6-2 (上宿バス停から徒歩5分)

参加費は無料です！申込締切は7月8日(月)12時です！

ボッチャ終了後に懇親会を開催します(軽食の用意あります！)当社サービスの利用者当社スタッフの方であれば、どなたでも参加できますのでご興味のある方は是非ご参加ください！ お問合せは042-850-9141

パーソナルアシスタント

町田の石田、
廣田まで。

★申込は
こちらから→



当事者スタッフのリアルな生活をSNSで紹介しております。下記QRコードからご覧ください！！



facebook



Instagram

miniボッチャ大会

ボッチャは、重度の知的障害、もしくは同程度の知的障害と発達障害が併存している人々のために、ヨーロッパで考案されたスポーツ。地上のカーリング、ボールを投げたチェスと呼ばれています。競技は2チームに分かれて行い、落とされたボールを拾ってゴールに投入し、得点を決めます。競技は簡単で、誰でも参加できます。また、競技を通じてコミュニケーション能力を高め、仲間意識を育むことができます。

7.14 11:30～16:00
参加費無料 (11:00～受付)
当日は15時より懇親会を予定しております。
軽食を準備してお待ちしております！

会場：まちだ育成会ひかり療育園
住所：町田市忠生3-6-2
アクセス：上宿バス停から徒歩5分 (神奈川)
※駐車場は台数が少ないため公共交通機関をご利用ください

申込み締切
7/8(月)12:00まで
※会場の都合により人数に達した場合終了させていただきます
※お早めにお申込みください

申込み方法
右記のQRコードを読み取り (申込フォームのサイトに移動します)
必要事項を入力の上お申し込みください。QRコード読み取りが難しい場合は下記連絡先までご連絡ください

お問合せ先
パーソナルアシスタント町田
042-850-9141 (石田 廣田)

障害社通信について、みなさまのご意見をお聞かせください！！



株式会社 障害社

〒193-0013

東京都町田市原町田4-18-6 マーブルパレス101

TEL: 042-850-9141 / FAX: 042-850-9142

MAIL: info@shogaisha.co.jp

障害社HPは

こちらの

QRコードから

